

覆岩部用ハイブリッドアンカー

TSKツインズアンカー

TSKツインズアンカーは、非自立構造物を固定するために、唯一、引張・引抜方向に抵抗できるハイブリッドシステムを採用した覆岩部用アンカーです。

● 断面強度の高い上部材の「引張抵抗」と、定着力に優れた下部材の「引抜抵抗」を兼ね備えており、露岩していても著しく風化している箇所や、土被りのある箇所などの表層部でも優れた耐力を発揮します。

🔄 耐力安定供給

● 上部材と下部材は球面座金による連結により、曲げ応力を伝達させない構造としました。

🔄 二次的安全対策向上

● 表層部を除去せずに施工が可能であるため、自然破壊を最小限に食い止め環境に配慮できます。

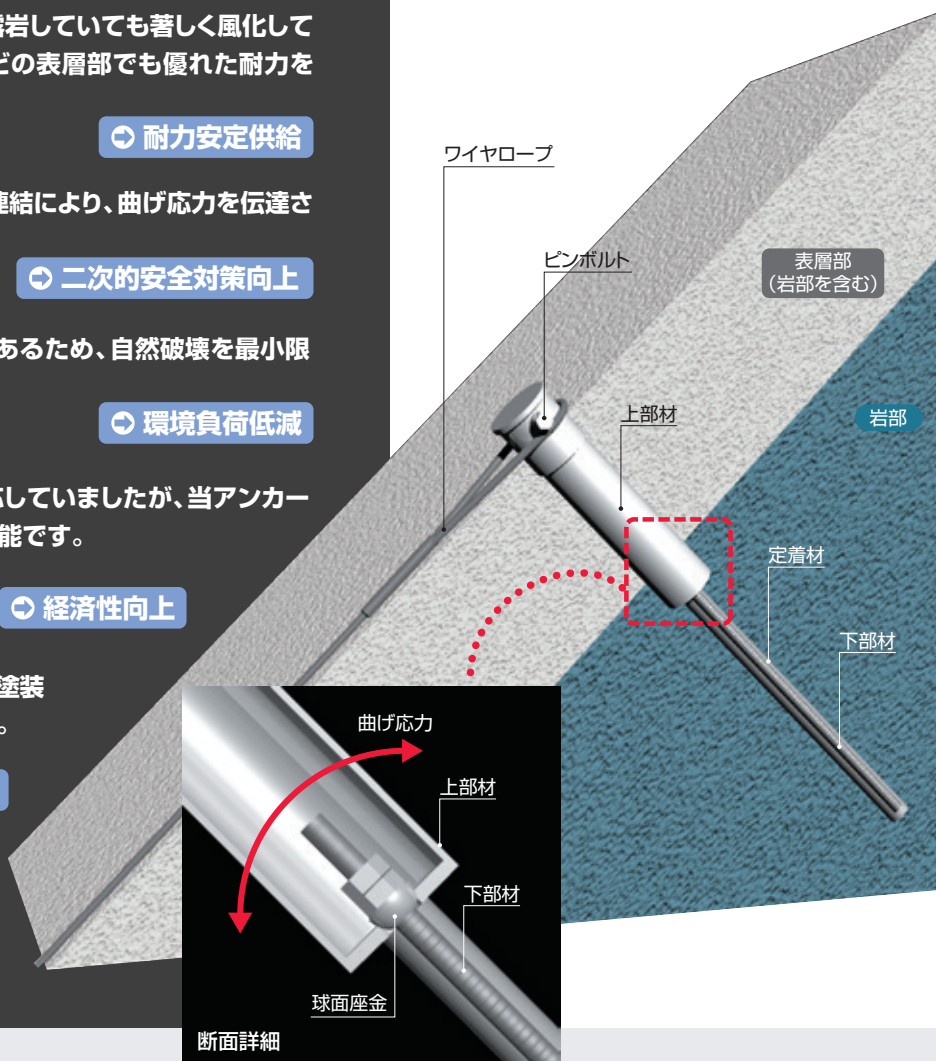
🔄 環境負荷低減

● 従来、TSKノビットアンカーで対応していましたが、当アンカーを採用することでコストダウンが可能です。

🔄 経済性向上

● 亜鉛めっき処理を標準化し、環境色塗装(タフコーティッド)も対応可能です。

🔄 防食性、環境色対応

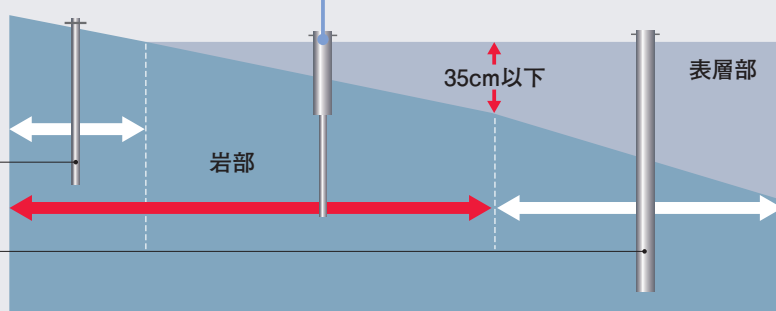


TSKツインズアンカー適応条件

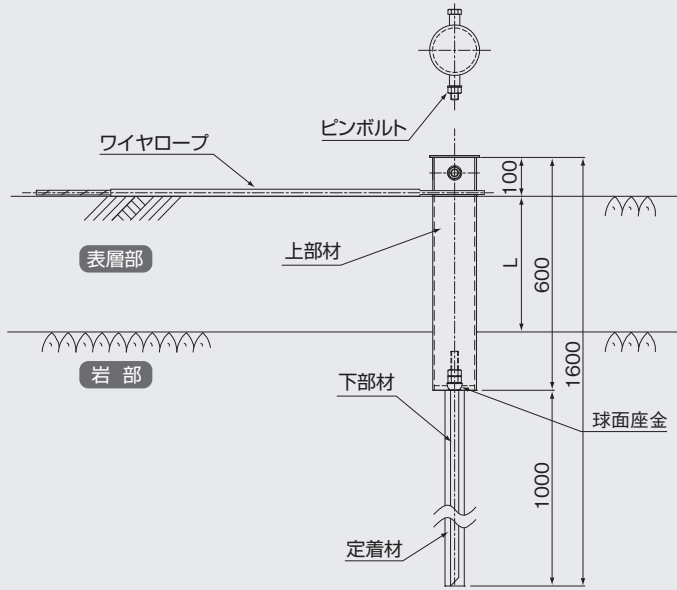
覆岩部用
TSKツインズアンカー
N値50程度以上の岩盤が35cm
以内で確認される地盤

岩部用TSK樹脂アンカー
露岩地盤(N値50程度以上)

土砂部用TSKノビットアンカー
表層部に35cmを超える表土を有し、岩部用および
覆岩部用アンカーが適さない判断される地盤



TSKツインズアンカー設置図



上部材

- 寸法:114.3φ~139.8φ
- 材質:STK540

下部材

- 寸法:D22(M20)~D32(M30)×1100
- 材質:SD345
- 定着材:セメント系



施工手順 (順番は変わることがあります。)

親子ビットによる穿孔

1



保孔管の設置

2



下部材の穿孔

3



定着材の挿入

4



上部材の挿入

5



球面座金の取付け

6



下部材の定着

7



ナットの締め込み

8



設置完了

9



 東京製綱株式会社

エンジニアリング事業部 札幌支店
〒060-0807 札幌市北区北七条西5-5-3(札幌千代田ビル)
TEL.(011)726-3210 FAX.(011)726-3215
<http://www.tokyorope.co.jp>

 北海道トーコー株式会社

本社 〒060-0807 札幌市北区北七条西5-5-3(札幌千代田ビル)
TEL.(011)726-3185 FAX.(011)726-3215